

本体はレッド、ブルー、ブラック、オレンジ、クリアスケルトン、クリアブルー、クリアスモークの7色から、アーシングケーブル色はクリアブルーとクリアレッドの2色からチョイスできる

# 蓄電チューニングとアーシングの相乗効果

**HA特選街**  
HOLIDAY AUTO SPECIAL SELECTION

file No.063

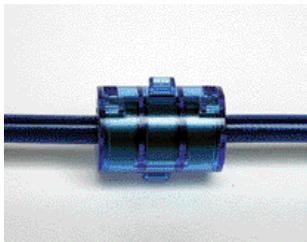
PUMA

複合型電装チューンアップ装置

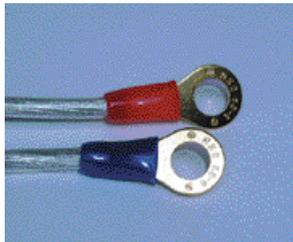
**ULtra ALLin/R**  
(ウルトラオールインール)

希望小売価格：オープンプライス  
問い合わせ先：ピューマ  
☎048-255-0173  
<http://www.puma-net.co.jp/>

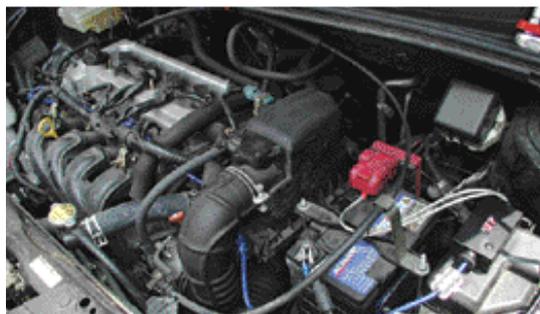
Text：安藤佳正 Photo：Dr.ケイ



アーシングケーブルの途中にセットされたノイズ吸収用の特殊コアが『アーシング革命』シリーズのセールスポイント



抵抗の低減と耐食性に考慮して3ヵ所の接続端子にはすべて24金メッキ処理。蓄電側のケーブル長は40cmとなっている



▲取り付け作業はたった5分程度の作業で装着できた。ちなみにアーシングケーブルの長さは1.2mに設定されている。



▶スタート時のトルクアップはほとんどの人が体感できるというレベル。さらに電圧降下の大きい気筒大排気量車でもスタートしやすくなる。

**発進時の力強さが増し回転がスムーズになった**

行き場を失った余剰電流を一時的に蓄え、必要に応じて放電し電装系への電圧供給を安定させる蓄電チューニング。マイナスイ側の配線を増設することで電気の流れをスムーズにし、電装系本来の能力を引き出すアーシング。いずれも近年の電装系チューニングの大ヒットアイテムと云っていいだろう。

今回紹介するピューマのオールインシリーズは、そんな蓄電チューニングアイテムとアーシングを一体化させた製品。単に2つの機能をひとつにまとめただけでなく、互いの相乗効果を狙って専用設計された逸品だ。中でもウルトラオールインRはそのシリーズトップに位置する製

品で、同社の電圧チューニング(蓄電チューニング)アイテムの最高峰である「C・Max/R」と、ノイズ除去用特殊コアを合計12個装備したアーシングアイテムの最高峰「ウルトラ革命R」をドッキング。3つの接続端子にはすべて12金メッキが施されている。

装着はいたって簡単。本体をバッテリーそのものが近くの適当な場所に両面テープで固定し、赤いキャップの端子をバッテリーのプラス端子に、青いキャップの端子をバッテリーのマイナス端子に、アーシングの端子をエンジンブロックの適当な場所にそれぞれ接続し、配線が遊ばないように所要箇所をタイラップで固定するだけ。慣れない人でも10分もあれば十分取り付けられるだろう。アーシングポイントはどこでも構わ

ないが、強いて挙げるならばプラグかオルタネーターの近くが望ましい、という指針だ。

テスト車は1.5リッターの初期型イスト。新車から2年半落ちの走行1万7000kmでコンディションは良好だ。テストの居住エリアは坂道が多く、発進加速でアンダーパワー感を覚えることが多々あるが、装着後まず感じたのがこの回転域の力強さ。アクセルを踏み込んだ瞬間のクルマの動き出しが明かに力強くなったのが実感できる。エンジンフアイーリングも心なしかつとりした感触に変わった。

メーカーのホームページを見ると、期間限定特価で税込1万7500円で販売中。C・Max/Rとウルトラ革命Rを購入するとセット割引でも2万円を超えるので結構お得だ。